

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第118日

EU候補国のステータスに向かう途中 EUにおけるウクライナの地位に関する投票する欧州連合サミットに先立ち、ウクライナはEUが要求する重要な法案と改革を採用しています。最高会議は、ウクライナのEUの候補ステータスを与えるための条件の1つであるイスタンブル条約の批准を支持しました。ウクライナは11年前に条約に署名ましたが、批准されたのは今だけです。

外交政策 台湾は、ウクライナのブチャ市の復興のために資金援助をする予定です。月曜日、台湾の呉外相はロシアの侵略により壊滅的な打撃を受けた後のブチャ市に再建を支援するため50万ドルの寄付をする予定です。これは、アナトリー・フェドルク氏、ブチャ市長と台湾の外務大臣とのオンライン会議で発表されました。

攻撃を受けている都市 ロシアの指導部が6月26日までにルハンシク州の行政境界に到達することを要求しているため、激しい戦いがセビエロドネツクとリシチャンシク周辺で起こっています。ルハンシク地域の知事のセルヒイハイダイは現在、セビエロドネツクでウクライナの軍は「アゾット」工場の領土のみをコントロールしていると言います。

ウクライナ軍は、黒海の「Chornomorneftegaz」の掘削リグを破壊しました。したがって、ロシアはウクライナの黒海でガスを生産することができなくなります。2014年、ロシアはオデーサから100 kmの掘削プラットフォームを押収しました。ロシア軍は掘削プラットフォームを地表の状況を監視するためにそれらを使用しました。今日の3時間以内に、ロシア軍はウクライナ南部で14発のミサイルを発射しました。ムィコラーアウ州のオチャキウは4発のミサイルの砲撃を受け、オデーサ州は10発のミサイルも砲撃を受けました。損害を受けたのはオチャキウ近郊の農業地域とオデサ州の食品倉庫でした。

占領を受けている都市 占領されたヘルソン州の人口の約半分、45万から50万人が、ヘルソン州に残っています。特に、ドンバス戦争の参加者や活動家を含め、600人以上のウクライナ人が拘束されています。月曜日、副首相イリーナ・ベレシュチュクは、占領下のクリミア経由を含め、民間人ができるだけ早くヘルソン州を離れるよう求めました。この背後にある理由は、解放攻撃の場合の死傷者を最小限に抑えるためです。

ザポリージャ州の占領下の都市ベルジャンシクでは、ロシアが行政サービスセンターで偽の列を作り、ロシアのパスポートに対する需要が高いように見せています。ウクライナの不正規軍はまだ抵抗を続けています。

人権 副首相-ウクライナの一時占領地域の再統合大臣であるイリーナ・ベレシュチュクはロシアが1,500人以上の民間のウクライナ人を不法に拘束していると述べています。国際法で、民間人捕虜の交換方法が存在しないため、民間人を捕虜から解放することの難しいです。それにもかかわらず、103人の民間人が捕虜交換の14ラウンドに交換されました。ウクライナの諜報機関によれば、120万人がロシアに強制送還されました。また、24万人は子供であり、そのうち2,161人は孤児です。

次々と明らかになる戦争犯罪と人権侵害の証拠が確認されています。VostokSOSとDRAは、ロシアがキーウ、チェルニヒウ、スームィ州を侵攻された間に犯された犯罪の証拠に基づいて勧告を出しました。たとえば、2022年3月4日から30日の間、チェルニヒウのコリチフカ学校は、近くの占領下のイヴァニフカから定期的に砲撃を受けた間150人の民間人が学校の地下室に避難していました。占領中のトロスティアネツの病院の場合と同様に、ロシアの砲撃は医療施設も標的にしました。ロシア軍は、病院と都市の間にチェックポイントを設置しました。約60人の患者と医療関係者は立ち去ることができず、負傷者や病気の人はそこに入ることができませんでした。ロシア軍は、トロスティアネツの鉄道駅を本部と刑務所として使用しました。ステーションマネージャーのオルガ・トリピルスカは、壁に血痕がある地下室の部屋をチームに見せました。

食料安全保障 欧州連合(EU)外務・安全保障政策上級代表兼欧州委員会副委員長であるジョセップ・ボレルは数百万トンのウクライナの穀物の輸出を阻止することは戦争犯罪だと言いました。ジョセップ・ボレルはロシアが「国民の飢餓」を武器にしたと非難し、ロシアがそういう行動の「責任」を持たせるよう求めました。

ドイツの鉄道は、ウクライナの穀物輸出を支援することを計画しています。現在、オデーサ港を経由するウクライナの穀物輸出は不可能であり、ウクライナとポーランドの国境を経由するさまざまな輸出ソリューションが開発されています。ドイツ外務大臣と食糧農業大臣は、6月24日にベルリンで、ウクライナからの穀物輸出の問題を含む食糧安全保障に関する会議を開催する予定です。

エネルギーセキュリティ スロバキアはウクライナに燃料を供給するために「Druzhba」パイプラインの再建を検討しているとEuroActiveが書いています。これにより、ウクライナの燃料供給を確保し、ロシアのミサイルで石油精製プラントが損傷されたことによる不足を克服できる可能性があります。ロシアの石油が国内に流入する「Druzhba」パイプラインは、戦争で荒廃したウクライナに燃料を供給するための製品パイプラインに変換される可能性があるとスロバキア経済大臣リハルド・スリク氏が発表しました。

健康安全保障 ファーストレディーのオレナ・ゼレンスカは、メンタルヘルスと心理的支援の全国プログラムの立ち上げを開始しました。

強制送還 欧州中央銀行によると、ウクライナ難民の欧州連合への流入は、戦争から逃れた人の一部が永住権になる可能性が高いため、ユーロ圏の労働力不足を徐々に緩和する可能性があります。

制裁 エストニアは7月10日から新たなロシアへの輸出制限措置を導入します。

環境 ウクライナ最高会議は、法案の№2207-1-d「廃棄物管理について」を採択しました。法律の採用は、ウクライナの法律をEUに準

拠させるための重要なステップです。この法案は、廃棄物管理のEUで使われる階層の導入、全国、地域別、地区別レベルでの廃棄物管理システムの計画の整理させ、古い埋め立て地の閉鎖と残りの埋め立て地のEU基準にもたらすことを可能にし、近代的な建設の条件を作り出し、EUの規則に基づくウクライナの廃棄物リサイクルインフラストラクチャーや投資家のためのオープンボーダーにする。

財政 ウクライナは、EUのブロックチェーン戦略を立て、公共サービス向けブロックチェーンインフラストラクチャを作成イニシアチブであるEuropean Blockchain Partnership(EBP)に観察者ステータスで参加することになりました。観察者ステータスは、ウクライナ政府と仮想通貨コミュニティのメンバーがロビー活動を行っているフルメンバーシップへの一步です。

戦時中の体験 全面的な戦争が始まった後、西ウクライナのコピーライターを務めるオルハ・レニュクは、地元の防衛部隊に身を寄せて夫に別れを告げ、カモフラージュネットを編んでだりするボランティア活動を始め、サイバー戦線で戦っています。彼女はウクライナを自由で民主的な国に保つためにそうしています。オルハは自由が物語の中で呼吸するのと同じくらい究極であると考える理由についてどうぞお読みください。

おすすめ動画 ウクライナからの何千人の難民がいわゆるろ過キャンプに送られ、そこで尋問された後、ロシアに再定住することを余儀なくされました。何人かのウクライナ人はエストニアに逃げました。ニューヨークタイムズのビデオ「[Surviving Russia's 'Filtration Camps'](#)」でそれについてのストーリーを聞いてください。

読書コーナー

- [EU candidate status for Ukraine is the ideal response to Russian aggression - Atlantic Council](#)
- [New Brand of Activist Takes Aim at Ukraine War and Climate Crisis, Together - The New York Times \(nytimes.com\)](#)
- [Ukraine mourns 'our golden generation' killed on frontlines | The Guardian](#) – ロシアとの戦い中に亡くなった著名な環境運動家であるロマン・ラトウシュニー（24歳）の死は、戦争が社会に大きな打撃を与えたことの象徴になりました。
- [Our son wants to be a soldier': an interview with Ukraine's first lady | The Economist](#)

統計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年6月21日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約34,100人、戦車1496台、装甲戦闘車両(APV)3,606台、砲兵システム752台、多連装ロケットシステム(MLRS) 239台、対空戦システム98台、固定翼航空機 216台、ヘリコプター 181台、軽装甲車2,537台、ボートおよび軽装ボート14台、運用戦術レベルUAV611台、特殊装備55台、移動式短距離弾道ミサイルシステム137台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [PLASTベルリン](#)（スカウト組織）を支援してください。[PLAST](#)ベルリンは募金活動して、ウクライナで提供される医療用バックパックと救急箱を購入したり、準備したりします。
- ここに旅行したことがあるか、友達がいるかに問わらず、ウクライナについてのストーリーを共有してください。 ウクライナに関する情報を広めてください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ **Slava Ukraini** ウクライナに栄光あれ！